



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

観光資源を活用した新しい地域活性化モデルの創出

本田 晋一郎 (ほんだ しんいちろう)

株式会社イノベーションパートナーズ 代表取締役社長



○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

2003年: 慶應義塾大学工学部卒業後、株式会社WOWOWに入社。スポーツや映画、ドラマのプロモーション業務に従事。

2008年: 株式会社プラスディーを設立。広告・プロモーション制作や映画製作を手掛ける。

2016年: 地方創生事業を開始。自治体支援や地方産品のプロモーションを事業化。

2019年: 株式会社イノベーションパートナーズを設立。地方創生に特化した事業を展開。

2020年: 国内初の旅館内サテライトオフィスを佐賀県嬉野市の和多屋別荘に開設。その後4社同時立地協定を行うなど佐賀県内に企業を誘致し関係人口増加施策を実現。佐賀県内に13社の誘致を実現し和多屋別荘内に年間1,000名強の視察を実施。

2021年: 和多屋別荘にて「Reborn Wataya Project」を開始し、書店や有名パティスリーの誘致を実現。

2022年: 和多屋別荘内に温泉インキュベーションセンターを開設し、地域活性化の新たな拠点を構築。

有田町アタセラにてサテライトオフィスを設立。多久市にある温泉リゾート施設TAQUA内にサテライトオフィスを設立。多久市とは地域創生連携協定を締結。佐賀銀行グループと連携協定を結び地元起業家支援、地域事業者支援の協業を実施。

新潟県妙高市「ロッテアライリゾート」内にサテライトオフィスを開設。新潟県立会いの元、妙高市・上越市・糸魚川市と地域創生連携協定を締結。

2023年: 佐賀県ビジネスアンバサダーに就任。

あいおいニッセイ同和損保と連携協定を締結。

愛知県蒲郡市と包括連携協定を締結。観光業を中心とした地域創生モデルを展開し、「三谷温泉 平野屋」および「西浦温泉 旬景浪漫 銀波荘」内にサテライトオフィスを開設。愛知県とはワーケーション推進事業にて連携。

和多屋別荘の代表取締役である小原嘉元氏をイノベーションパートナーズの社外取締役に迎え、「嬉野モデル」の全国展開を推進。

内閣府主催「地方創生テレワークアワード」において地方創生担当大臣賞を受賞。

2024年: インバウンド向けに那須観光協会と高付加価値旅行パッケージ実証実験を行う。観光庁の特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業として嬉野市和多屋別荘を舞台にノマドワーカー向け施策、新宿御苑特別体験プログラムを行うなど、日本の文化資産を最大化する高付加価値化プログラムを実現。

佐賀県鹿島市と地域創生連携協定を締結。サテライトオフィスを設立し鹿島市全体の活性化に携わる。

現在は東京本社以外に佐賀県内に4か所、新潟県内に1か所、愛知県内に2か所の支社を構え、全国の新時代の観光産業構築のため事業を行う。

著書・論文等

『九州経済調査月報』寄稿(2021年12月号)

○ 観光資源を活用した新しい地域活性化モデルの創出

取組の内容

地域における関係人口増加、一次産品の高付加価値化の実装をテーマに掲げ、地域創生やブランディング支援を通じて、地方の魅力を最大化することを目指しています。2018年12月に設立され、東京都港区に本社を置き、佐賀県嬉野市・有田町・多久市、新潟県妙高市、愛知県蒲郡市にオフィスを構えて活動しています。私たちは、地域の課題解決に向けたプロジェクトや、企業の成長を支援するための多様な取り組みを行っています。

・「嬉野モデル」の推進

佐賀県嬉野市において、温泉旅館をサテライトオフィスとして活用する「嬉野モデル」を日本で初めて実現しました。このモデルは、リモートワークを促進し、観光とビジネスの融合を図る新しい働き方を提案しています。和多屋別荘を拠点に、年間約1,000人が視察に訪れるなど、全国的な注目を集めています。嬉野市はお茶の産地であり、「嬉野茶時」の取り組みはさまざまな賞を受賞しており、これまで無料で提供していたお茶のインビジブルな価値をメニュー化し、1杯5,000円で提供する高付加価値化プロジェクトをサポートしました。

・新潟県妙高市への進出

2022年8月には、新潟県妙高市のロッテアライリゾート内にサテライトオフィスを開設し、首都圏のIT企業を誘致する取り組みを開始しました。このオフィスは、地域経済の活性化と雇用創出に寄与しています。

・愛知県蒲郡市との連携

2024年1月には、愛知県蒲郡市において、老舗旅館「平野屋」と「旬景浪漫 銀波荘」にサテライトオフィスを開設しました。この取り組みでは観光業を中心とした地域創生を目指し、企業誘致や新しい働き方の提案を行った他、みかんの産地であることを活かし、みかんガストロノミーと称して高付加価値体験をプロデュースしました。

・地域プロジェクトへの参加

地域の魅力を最大化するため、地方人材の採用・育成や、地域プロジェクトへの参加を積極的に行っています。これにより、地域の雇用創出やワーケーションの普及に寄与しています。

嬉野市ではノマドワーカーを対象に高単価・長期宿泊プランをプロデュース、栃木県那須町ではインバウンド富裕層向けの高単価・旅行パッケージの実証実験を実施、東京・新宿御苑では、インバウンド向けの高付加価値体験プログラムの実施・プロデュースを行うなど、各地に現存する文化資産の最大化による新しい高付加価値体験プログラムを実現しています。



レンタル会議室CAVEの様子



イノベーションパートナーズメインオフィスの様子

実績

・温泉旅館のオフィス化

和多屋別荘をはじめとする旅館が、客室をリノベーションしてオフィススペースとして提供しています。この取り組みは、2020年4月に始まり、首都圏からの企業が進出し、延べ17社、約50人もの関係人口の創出を実現しており、注目を集めています。

・企業誘致と雇用創出

「嬉野モデル」に基づき、東京をはじめとした首都圏からの企業が進出し、地域での雇用を生み出しています。これにより、地元の経済が活性化し、地域住民との交流も促進されています。

・他地域への展開

「嬉野モデル」は、愛知県蒲郡市や新潟県妙高市など他の地域にも広がっています。蒲郡市では、老舗旅館が客室をオフィス用に改装し、2024年1月から提供を開始しました。また、妙高市のリゾートホテルもオフィスエリアを開設しました。

工夫した点や苦労した点

温泉旅館をオフィスとして活用する「嬉野モデル」を推進する中で、地域資源の活用や企業誘致に苦労しました。これを解決するため、客室のリノベーションや地域住民との連携を強化し、観光とビジネスの融合を図る工夫を行っています。こうした取り組みを通じて、持続可能な地域活性化を目指しています。

ひとことPR

地域に深く根ざし、地域ならではの視点を持つことで、その潜在的な魅力を最大限に引き出します。持続可能な成長を目指し、新しいビジネスモデルを構築することで、地域活性化に貢献していきます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

「株式会社イノベーションパートナーズ」公式HP	https://innovation-partners.jp/

連絡先

メールアドレス	admin [アットマーク] innovation-partners.jp		
---------	---------------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。